



### 《甲子園に学ぶ》

2018年8月18日に行われた甲子園準々決勝「金足農VS近江」  
1点を追う9回裏の無死満塁の場面。1点を取れば同点だけど、延長になったらピッチャー辛すぎる。昨日から連投だし、地方大会からずっと一人で投げてきたんだもん。2点取ってあげて！！（「誰目線なの?!」と娘のツッコミがはいりつつ）頑張れ・・・とみつめる。

するとやってくれました。逆転サヨナラツーランスクイズ。球児たちハグして喜んでましたが、我が家も同様。2点欲しいとは思っていたけど、まさかの展開に歓喜の声をあげハグしていました。何が起こるかわかりません。

そして近江も頑張りました。（開会式での選手宣誓もステキでした）ネットで近江はツーランスクイズの練習を攻撃でも守備でもしたことがないという記事を読みました。経験がなければとっさに判断しプレーにつなげるのは難しいかなぁと素人ながら思います。（それが出来るのが天才と呼ばれる人なのでしょう）

だから何事も経験。  
無駄なことは何もない。  
若者たちよ先輩たちは君たちよりただ歳をとっているだけじゃない（はず）。経験も知識もある（はず）。それを真似し吸収できるかどうかは君たち次第。  
いやいや、若者じゃないが私ももっとやれる（はず）。だから次の課題に挑戦だ！

そして高校球児たち、感動をありがとう。  
みんなキラキラしていました。  
汗と涙と笑顔の高校野球最高です！！

追記：金足農の皆様、準優勝おめでとうございます。監督さんは測量を教えていて、土地改良や測量を学んでいる選手もいるそうですので、いつかこちらの業界でも活躍していただけたら嬉しいなあと思います。

